

札幌オリンピックミュージアムを活用した学習モデルの作成

[論点]

- 小学3年社会科を中心とした実施について
- 将来的に市内全小学校で実施を目指すこと

札幌らしさを生かしたオリパラ教育の「①実践事例集（教師用）」と「②副教材（児童生徒用）」の作成

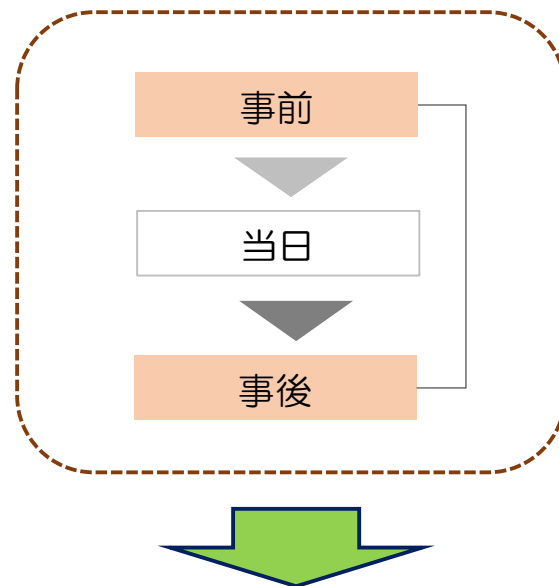
[論点]

- 効果的な実践事例集の作成について～教員が授業で取り扱いやすくするため
- 副教材の対象を小学3年生とすることについて
- 「札幌らしさ」で伝えるべきこと

小学校

小学3年社会科「わたしのまち みんなのまち」を中心とした学習で、札幌オリンピックミュージアムを活用した学習モデルを作成する。

学習モデル作成



※将来的には、市内全小学校において「札幌オリンピックミュージアム」を活用した学習を行うことを目指す。

※現在、市内全小学校で下記施設へ訪問する学習を実施している。

- 4年生「札幌市青少年科学館」
- 5年生「札幌芸術の森美術館」
- 6年生「Kitaraファーストコンサート」

小学校

①実践事例集

オリパラ教育推進事業指定校による実践事例を紹介する。

②副教材

小学3年生を対象とした副教材を作成する。

スポーツ庁「オリンピック・パラリンピックに関する指導参考資料」の活用  
(全小中高に配付)

IPC公認教材  
「I'm POSSIBLE」の活用  
(全小学校に配付)

中学校

①実践事例集

保健体育（体育理論）、特別の教科道徳等、現在各学校で行っている学習に位置付ける事例を作成する。また、オリパラ教育推進事業指定校による実践事例も紹介する。

高校

※【札幌らしさ】とは・・・  
例)

□札幌市の教育が目指す人間像「自立した札幌人」

- 未来に向かって創造的に考え、主体的に行動する人
- 心豊かで自他を尊重し、共に高め合い、支え合う人
- ふるさと札幌を心にもち、国際的な視野で学び続ける人

□1972年冬季オリンピック開催実績、オリンピックを契機にまちが発展したこと

□190万人の大都市でありながら、年間降雪量が6mを超える世界でも稀有な都市であること

□2026年冬季オリンピック・パラリンピックをきっかけに子どもたちに夢や希望を与え、共生社会の実現を目指していること

□札幌にゆかりのあるオリンピック・パラリンピアンを多数輩出していること